

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2025年			
12月 19日(金)	水・大気環境連携セミナー2025 ーデータで切り拓く環境研究の未来ー	東京	本号
2026年			
2月 5日(木)	第71回日本水環境学会セミナー 「ウォーターPPPが拓く上下水道の未来」	オンライン	本号
3月 9日(月)～11日(水)	第60回日本水環境学会年会	東京	本号
11日(水)	第60回日本水環境学会年会併設全国環境研協議会研究集会	東京	本号
7月	WET2026 (Water and Environment Technology Conference 2026)	京都	

会員システムからのご案内送付メールアドレスについて（ご案内）

2025年10月6日に学会ホームページ会員専用ページからログインできる会員システムが新規公開となりました。

本会員システムは【スマートコア】と称する汎用型の会員システムとなっております。

つきましては、本会員システムから会員の皆様へ種々のご案内をさせていただく時に使用するメールアドレスは「公益社団法人 日本水環境学会 <mail@smartcore.jp>」となっておりますのでご承知置きください。

なお、会員システムからのメール(mail@smartcore.jp)を確実に受信できるよう、迷惑メール設定の「受信許可設定」を変更するなど、各自で受信設定をお願いいたします。

また、本メールアドレス(mail@smartcore.jp)は自動送信用ですので、ご返信などはお受けできませんのであわせてご承知置きください。

第60回日本水環境学会年会を以下の通り開催いたします。皆様の多数のご参加を心よりお待ちしております。

内 容 一般研究発表（口頭発表・ポスター発表）

期 日 2026年3月9日（月）～11日（水）[3日間]

会 場 中央大学 多摩キャンパス（対面開催）

ポスター発表のコアタイムは9日・10日に分けて実施されます。

・年会学生ポスター発表賞（ライオン賞）審査対象：

3月9日（月）午後

・年会優秀発表賞（クリタ賞）審査対象：

3月10日（火）午前

3月9日（月）…口頭発表，ポスター発表，ライオン賞発表・審査，水環境ビジネスガイダンス

3月10日（火）…口頭発表，ポスター発表，クリタ賞発表・審査，男女共同参画推進委員会企画，特別講演，表彰式（水環境文化賞・みじん子賞・クリタ賞・ライオン賞・国際活動賞（いであ活動賞）・国際招聘賞（JSWE-IDEA Water Environment International Exchange Award）），懇親会

3月11日（水）…口頭発表，会員企業・研究機関等による就職説明会

参加申し込みは，会員システム（<https://jswe.smartcore.jp/>）から事前にお手続きを行っていただくか，当日，現地会場（現金支払いのみ）にてお手続きください。

当日参加される方は必ず，デジタル会員証または郵送でお送りした会員IDが分かる書面のご提示をお願いいたします。

なお，団体会員の会員IDは廃止されております。団体会員のご担当者以外の方は，必ず，会員システムより会員IDの取得をお願いいたします。会員種別は個人会員（団体）を選択してください。

会員IDの確認ができない場合，会員資格の確認に時間を要しますので，混雑緩和にご協力ください。

※発表者の方は必ず，参加申し込みを行ってください。

参加費は学会ホームページ内「第60回日本水環境学会年会（2025年度）」ウェブページに掲載いたします。

講演集は電子版（ダウンロード方式）にて全参加者へ配布します。公開予定日は年会開催の1週間前を予定しております。

冊子版の講演集をご希望の場合は，別途購入申し込みが必要となりますので，あらかじめお手続きくださいますようお願いいたします。

ホームページをご確認ください。なお，冊子版を事前にご購入いただいた方は，現地にてお渡しいたしますので，参加票をご提示ください。

講演集原稿（講演要旨）は，会員システム内の所定テンプレートよりダウンロードし，作成してください。

・原稿枚数：A4判1枚（図表含む）

・ファイル形式：PDF（2MB以内）

・提出方法：会員システム（<https://jswe.smartcore.jp/>）より提出

・提出期限：2026年1月14日（水）23:59まで

・著作権：講演集掲載要旨の著作権は本会に帰属します。

口頭発表は1演題につき発表10分，質疑応答5分を予定しています。

登壇者（ポスター発表の代表者含む）の変更は，事前連絡のうえ共同発表者に限ります。ライオン賞対象者の変更連絡が遅れた場合，発表をお断りすることがあります。

日 時 2026年3月10日（火）15:30～16:15（予定）

講 師 加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

題 目 災害時におけるトイレ問題と水環境（仮）

会 場 年会会場（クレセントホール）

参加費 無料（年会参加登録がなくても参加可能）

会場内に無料託児室を設置予定です。

定員：5名（先着順）

託児室開室時間

3月9日 9:00～18:30

3月10日 9:00～18:00

3月11日 9:00～17:15

申込締切：2026年2月6日（金）

申し込み方法は学会ホームページ内「第60回日本水環境学会年会（2025年度）」ウェブページに掲載いたします。

形 式 立食形式

日 時 2026年3月10日（火）18:30～20:00（予定）

場 所 年会会場（ヒルトップ4階食堂ホール北側・西側）

申し込み・参加費は，ホームページをご確認ください。

学生向けランチョンセミナー「水環境ビジネスガイダンス」（産官学協力委員会）

申し込み方法：ホームページをご確認ください。

日 時 2026年3月10日（火）13:00～18:00

(年会会場発)

参加費 5,000 円 (予定)

定 員 30 名 (先着順)

申込締切 3 月 9 日 (月)

※事前予約で定員に達しなかった場合のみ当日申し込みを受け付けます。見学先等の詳細はホームページをご確認ください。

【9. 年会参加証明書の発行】

継続技術者教育 (CPD) 対応として、希望者に年会参加証明書を発行します。

※発行方法はホームページをご確認ください。

【10. 学生向け会員企業・研究機関等就職説明会】

年会最終日 (2026 年 3 月 11 日 (水)) に、団体会員企業・研究機関による学生向け就職説明会を開催予定です。詳細はホームページをご確認ください。

【11. お問い合わせ先】

(公社) 日本水環境学会 年会係

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号

Tel : 03-3632-5351

E-mail : nenkai@jswe.or.jp (@は半角)

※自動送信メールは「smartcore.jp」ドメインより配信されます。確実に受信いただけるよう、あらかじめ当該ドメインの受信許可設定をお願いいたします。

全国環境研協議会研究集会

第 60 回日本水環境学会年会において、水環境分野の行政施策や調査研究の一層の充実を図るため研究集会を開催します。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

主 催 全国環境研協議会

期 日 2026 年 3 月 11 日 (水) 午前

場 所 第 60 回年会会場 (中央大学 多摩キャンパス)

対 象 全国環境研協議会会員機関関係者および第 60 回日本水環境学会年会参加者

内 容 第 1 部 特別講演

第 2 部 一般発表

(全国環境研協議会会員による発表)

参加費 無料

問い合わせ先

全国環境研協議会企画部会事務局

新潟県保健環境科学研究所 水質科学科

E-mail : ngt043020@pref.niigata.lg.jp

水・大気環境連携セミナー 2025 ーデータで切り拓く環境研究の未来ー

水・大気環境の両分野に関わる研究機関間の連携促進を図ると共に、地域環境研究の今後のあり方に関する議論を深める場として、水環境・大気環境両学会の連携セミナーを開催いたします。今回のセミナーでは「データ」

をキーワードとして、伝統的なモニタリングデータの活用、新たな測定手法による解析、新たな予測手法の適用などについてご講演いただきます。さらに、環境データを通じた地環研等における研究連携の展望などを通じて、データサイエンス時代における環境研究の未来について考えていきます。

主 催 日本水環境学会、大気環境学会

共 催 全国環境研協議会、東京都環境科学研究所、
埼玉県環境科学国際センター

後 援 環境省 (予定)

期 日 2025 年 12 月 19 日 (金) 13:00~16:30

方 法 ハイブリッド形式 (対面会場 + オンライン)

場 所 自動車会館 (東京都千代田区九段南 4-8-13、
市ヶ谷駅から徒歩 2 分)

プログラム

〈開会挨拶〉 中井里史 (横浜国立大学)

〈特別講演〉
環境監視・調査におけるデータの「 」について
吉本隆寿 (環境省)

〈講演〉

国環研と地環研とのⅡ型共同研究のこれまでとこれから

菅田誠治 (国立環境研究所)

リン酸パッシブサンプラーの開発と湖沼底泥からのリン溶出速度の推定

羽深 昭 (北海道大学)

ローコストセンサーを用いた大気環境計測の基礎と応用

中山智喜 (長崎大学)

下水情報の徹底活用による“街のヘルスケア”を実現する次世代環境モニタリング技術

佐野大輔 (東北大学)

機械学習と環境データを用いた大気質予測：手法と適用事例

荒木 真 (大阪大学)

社会経済シナリオの統計的ダウンスケールと災害リスク評価への応用

村上大輔 (統計数理研究所)

〈総合討論〉 今村隆史 (東京都環境科学研究所)

〈閉会挨拶〉 今井章雄 (埼玉県環境科学センター)

定 員 現地 100 名程度、オンライン最大 500 名程度

参加費 無料

申込方法 〈<https://jswe-local.org/seminar.html>〉 から
オンライン申し込み

問い合わせ先

国立環境研究所 小野寺 崇 Tel : 029-850-2494

埼玉県環境科学国際センター

米持真一 Tel : 0480-73-8369

E-mail : seminar@jswe-local.org

第 71 回 日本水環境学会セミナー 「ウォーター PPP が拓く上下水道の未来」

日本の上下水道事業は、施設の老朽化、人口減少にともなう料金収入の減少、技術者の高齢化と人材不足とい

った複合的な課題に直面しています。これらの課題を解決し、将来にわたり持続可能で質の高い上下水道サービスを維持していくためには、官民連携（PPP：Public-Private Partnership）の推進が重要な選択肢の一つとなります。

本セミナーでは、この重要なテーマに焦点を当て、行政、学术界、民間企業の各分野を代表する専門家をお招きし、ウォーター PPP に関する国の政策動向、最新の取り組み、そして今後の展望についてご講演いただきます。本セミナーが、持続可能な上下水道事業の実現に向けた具体的な議論の一助となることを願っています。

主 催 日本水環境学会

後 援 全国環境研協議会

開催日時 2026 年 2 月 5 日（木） 13:00～16:50

プログラム（予定）

13:00～13:10 開会あいさつ

13:10～13:40 「PPP/PFI 事業の最近の動き」

内閣府民間資金等活用事業推進室

（PPP/PFI 推進室）企画官 山口 陽

13:40～14:10 「ウォーター PPP の推進に向けた取組について」

国土交通省上下水道審議官グループ

大臣官房参事官（上下水道技術）付

調整官 水橋正典

14:10～14:40 「下水道事業の現状と課題等」

総務省自治財政局準公営企業室

課長補佐 山田翔平

14:40～15:00 休憩

15:00～15:50 「ウォーター PPP の課題と推進方策」

近畿大学経営学部 教授 浦上拓也

15:50～16:40 「ウォーター PPP 導入のポイント

～民間事業者から見たウォーター PPP～」

株式会社日水コン インフラマネジメ

ント本部 技師長 下畑隆二

16:40～16:50 閉会あいさつ

開催方法 Zoom ウェビナー

参加費 会員（個人・団体とも）3,000 円、非会員 5,000 円（税込）、学生会員・大学生以下無料

今回より、クレジットカード決済が可能となりました。

申し込み・入金締切 1 月 29 日（木）

当日の受付はございません。

申し込み方法

下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

会員・非会員・学生会員

URL：https://jswe.smartcore.jp/M02/event_home/MzYFAA



大学生以下の非会員

URL：<https://forms.gle/A2JKB5ZvDcuD6g2Z8>



【参加申し込みのみなさまへ】

お手続き完了後、システムよりメールが送られます。銀行振込みを選択された方は、振込方法の記載がございますので、ご確認ください。（振込口座はこれまでのセミナーの振込口座と異なります。ご注意ください。）

【会員（個人・団体）の方へ】

会員専用ページをリニューアルしており、セミナーの参加登録には、新しく発行した ID とパスワードが必要となります。

以下の通り、ID とパスワードの確認（個人会員の方）、あるいは新規登録（団体会員の方）をお願いします。

個人会員の方

mail@smartcore.jp（@ は半角）より、件名：【公益社団法人 日本水環境学会】アカウント情報のご案内、で ID とパスワードを送信しております。

団体会員の方

団体会員としてご登録されている方も、個人ごとに会員番号の取得が必要です。

新システムでの会員登録がお済みでない方は、以下の URL より会員登録をお願いいたします。

URL：<https://jswe.smartcore.jp/>

登録の際は、会員種別として必ず「**個人会員（団体）**」をご選択のうえ、新規登録をお願いいたします。

ご自身の所属先が団体会員か不明の方

seminar_info@jswe.or.jp（@ は半角）までお問い合わせください。

【非会員の方へ（学生を除く）】

申し込み時に「新規イベント会員」のご登録が必要です。（操作フロー）

1. イベント詳細情報画面下方の「出席する」ボタンを押す。
2. イベント参加費画面の下方の「新規イベント会員として参加」ボタンを押す。
3. イベント会員登録画面で参加者情報を入力し、確認ボタンを押す。（注意事項：※ 1～5）
4. イベントカート確認画面で「イベント参加費（セミナー参加（一般）」と、金額 5,000 円が表示を確認し「注文プロセスに進む」ボタンを押す。
5. 決済サービス画面でクレジットカードまたは銀行振込を選択し、「支払手続きへ進む」ボタンを押す。
6. 指定アドレス宛にメールが送信されますのでご確認ください。銀行振込を指定した方には、メールに振込先口座が記載されています。期限までにご入金をお願いいたします。ご入金の確認が取れない場合はキャン

セルとなりますのでご注意ください。

(注意事項)

- ※ 1. 非会員の方に付与される「新規イベント会員」資格は、当該イベント期間のみ有効です。
- ※ 2. イベント終了後、ご登録情報および会員番号は削除されます。
- ※ 3. 次回のイベントにご参加いただく際は、改めてご登録が必要となります。
- ※ 4. ご指定のメールアドレスにIDとパスワードが送信されます。必ず保管ください。
- ※ 5. IDとパスワードは、請求書・領収書・参加証明書の発行に必要となります。(ご自身にて発行可能となりました。)ただし、ID/パスワードの発行は本会承認後となります。土日祝日年末年始は発行作業等のご対応はできかねますのでご了承ください。

【申し込み方法詳細】

学会 HP「セミナー参加申し込み方法ご案内」をご覧ください。

<https://www.jswe.or.jp/event/seminars/seminar.html>



セミナー参加証明書発行について

継続技術者教育 (CPD) の観点から、要望に基づきセミナー参加証明書を発行します。セミナー終了後、参加者ご自身にて参加証明書の発行することが可能となりました。大学生以下の非会員の方は事務局より発行いたします。

問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会 セミナー係

Tel : 03-3632-5351

E-mail : seminar_info@jswe.or.jp (@は半角)

IWA 関連行事

IWA (国際水協会) 世界水会議

World Water Congress & Exhibition 2026 Glasgow
での研究発表に対する渡航費用等助成対象者の募集

本会では、京都会議記念基金を活用し、2026 年 10 月に英国のグラスゴーで開催される IWA (International Water Association) 世界水会議での研究発表予定者を対象に、会議に参加するための費用の助成を行います。とくに、地方の試験研究機関に所属する会員や若手研究者など、これまで海外での学会参加が困難であった方々に、是非ともご応募いただき、優れた研究成果を積極的に発表していただきたいと考えております。なお、助成対象者には、会議参加後に参加報告書をご提出いただきます (報告書は学会誌に掲載されます)。

〈募集の手引き〉

応募資格 助成の対象者は、本会の正会員であり、IWA 世界水会議において口頭発表またはポスター発表を予定している者。なお、発表申込および参加申込などの手続きは、各自で行ってください。

助成内容 助成の対象となる費用は、会議参加登録費、ならびに会議参加のための渡航費および滞在費 (全額または一部) とします。

応募方法 助成を希望される方は、次項に記載の必要書類を電子メールアドレスに添付してご提出ください。

なお、提出後 2 日以内に受領の連絡がない場合は、学会事務局までお問い合わせください。ますようお願いいたします。

提出書類 (書式は自由)

- ① 応募者の氏名、所属、役職、住所、電話番号、メールアドレス、本会での活動内容 (年会、シンポジウム、WET、研究委員会、支部等)
- ② 本助成を必要とする理由
- ③ 発表予定の研究内容が判る資料 (日本語可)
- ④ 本渡航費用等助成への過去における応募状況
- ⑤ 発表採択通知 (未着の場合、通知を受領次第、別途ご提出ください)
- ⑥ 経費の概算

提出期限 2026 年 4 月 2 日 (木)

採否通知 選考結果については、2026 年 5 月までに応募者に通知します。

提出先 〒135-0006 江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
(公社) 日本水環境学会 派遣・招聘委員会
E-mail : kokusai@jswe.or.jp (@は半角)

おしらせ

2025 年度「論文賞」および「論文奨励賞」の
受賞候補者の募集について

これらの賞の選考については、論文賞および論文奨励賞選考委員会に対し、会員による推薦制度を設けております。下記のとおり、会員各位からのご推薦を期待しています。詳細につきましては、学会事務局までお問い合わせください。

1. 応募要件

〈論文賞〉

水環境分野における学術・技術的に優れた一連の研究に基づく論文を発表した会員個人に対して贈られます。

- 1) 被推薦資格: 本会の会員にして、受賞年度 (2025 年度) の 4 月 1 日現在において満 40 歳以上の者
- 2) 対象論文: 下記、2. 対象論文掲載誌に掲載された 2025

年12月までの3年間に公表された審査付論文とする。
〈論文奨励賞〉

水環境に関する研究が独創的であり、将来を期待される会員個人に対して贈られます。

- 1) 被推薦資格：本会の会員にして、受賞年度（2025年度）の4月1日現在において満40歳未満の者
- 2) 対象論文：下記, 2. 対象論文掲載誌に掲載された2025年12月までの2年間に公表された審査付論文とする。

2. 対象論文掲載誌

本会会誌（水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology）、国際水協会会誌（Water Research, Water Research X, AQUA, Water Science and Technology, Water Supply, Journal of Hydroinformatics, Journal of Water and Health, Journal of Water and Climate Change, Water Reuse, Journal of Water Sanitation and Hygiene for Development, Hydrology Research, Water Practice and Technology, Water Policy, Water Quality Research Journal, Water Resources and Economics, Water Resources and Industry, H₂Open Journal, Blue-Green Systems）

3. 提出書類 ①被推薦者の氏名、住所、所属、略歴等、
②論文名、掲載雑誌名（巻号、ページ数を含む）、③推薦理由書（1,000字以内）、
④参考資料等、⑤推薦者の氏名、住所、所属（すべての提出書類の書式は自由です）
4. 提出期限 2026年2月6日（金）
5. 詳細 URL <https://www.jswe.or.jp/awards/ronbun/index.html>
6. 提出先 〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7
グリーンプラザ深川常盤201号
（公社）日本水環境学会「論文賞および論文奨励賞」係
E-mail: award@jswe.or.jp（@は半角）

「水環境国際活動賞（いであ活動賞）」の募集

本会では、水環境分野での国際交流・国際協力の促進を目的として、本会の活動趣旨に沿っており、かつ優れた国際的な活動として選定されるものを「水環境国際活動賞（いであ活動賞）」として顕彰し、その費用の一部または全額を助成いたします。助成の対象者を下記のとおり募集いたします。奮ってご応募願います。

なお、この助成制度は「いであ株式会社」殿のご出捐（ご寄付）により実施するものです。

〈募集の手引き〉

応募資格 本会の個人正会員

助成対象 本会の活動趣旨に沿った優秀な国際的な活動に対して助成を行う。活動主体は個人、チーム、研究委員会などの団体のいずれでも構わない。活動例としては、1) 海外での調査・研究活動、2) 海外または国内での、海外の話題を対象としたシンポジウムや出版等の研究情報の普及・交流活動、3) 海外または国内での、国際的なシンポジウム等の研究集会（オンライン含む）の開催、4) その他、本会・学会員の国際化の進展に資すると考えられる活動等。

助成内容（具体的な使途の例）

- ・調査・研究に係る消耗品等の支出
- ・研究集会等の開催費用（別予算との併用可）
- ・国際共同研究の成果をまとめた書籍等の出版にかかる費用（編集作業等の外注費含む、ただし営利目的の出版物は不可）
- ・物品の購入、ストレージ、輸送等にかかる費用
- ・旅費（別予算による出張等に付随して発生する場合を含む）

いずれについても、国際的な研究活動であり、本賞による支援の必要が明らかであること。

助成金額 総額30万円

助成期間 受賞から2年間以内

助成対象件数 原則として1件

応募締切・方法・提出書類等の詳細につきましては、WEBページでご確認ください。

合否通知 選考結果については、2026年2月までに応募者に通知いたします。

その他 受賞者は2026年3月の年会会場で表彰します。受賞者には、活動終了後、活動に関する報告書を作成し、学会へ提出していただきます。

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム（J-STAGE）」に掲載しています。<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>